

## 現況分析における顕著な変化についての説明書(教育/研究)

法人名 岡山大学

学部・研究科等名 農学部

## 1. 分析項目名又は質の向上度の事例名

分析項目：I 教育の実施体制

## 2. 上記1における顕著な変化の状況及びその理由

○顕著な変化のあった観点名：教育内容，教育方法の改善に向けて取り組む体制

以下の2つの取組において顕著な変化を認めた。

取組と成果1 保護者向けアンケート調査および保護者との意見交換会の実施

平成 20, 21 年度に学生と保護者の要望を汲み取り，学生教育内容，教育方法の改善と学生支援の質の向上を図るため，農学部フェア・収穫祭の一環として「保護者との意見交換会」および「保護者向けアンケート調査」を実施した。

保護者との意見交換会では学部の教育・研究内容，就職状況の説明，クラス担任との個別相談を行い，相互理解を深めた。

保護者向けアンケートからも，このような交流の場を設けて欲しいという意見が80%以上を占め，保護者の方々から好評を得ている。教職員も保護者の要望を直接聞くことができ，教育および学生支援の改善に役立った。(資料1)

資料1：保護者向けアンケート調査結果概要（平成21年度）

1. 対象者 学生(140名)の家族
2. 回答者 70名(回答率50%)
3. 質問事項及び回答結果
  - 1) 大学(農学部)の話をお子様としたり，お子様から話を聞いたりすることがありますか。
    - ①よくある 10名(14.3%) ②時々ある 47名(67.1%) ③ない 13名(18.6%)
  - 2) お子様のことで，大学(農学部)と連絡を取ったり，相談したことがありますか。
    - ①2回以上ある 1名(1.4%) ②1回ある 2名(2.9%) ③ない 66名(95.7%)
  - 3) 相談したことがある方は，大学(農学部)の対応に満足しましたか。
    - ①とても満足した 0名 ②満足した 4名(100%) ③不満 0名
  - 4) 保護者の皆様と農学部の教員や職員などが意見交換する場があったほうがよいと思いますか。
    - ①是非設けて欲しい 9名(13.2%) ②設けて欲しい 45名(66.2%) ③必要ない 14名(20.6%)
  - 5) 農学部主催の保護者会など，農学部にて在学する学生の保護者が集まる機会があれば参加したいですか。
    - ①是非参加したい 8名(11.6%) ②できれば参加したい 47名(68.1%) ③参加しない 14名(20.3%)
  - 6) 岡山大学農学部フェア/収穫祭をご存じですか。
    - ①よく知っている 2名(2.9%) ②知っている 31名(44.3%) ③知らない 37名(52.9%)

(出典：農学部資料)

取組と成果2 農学部教員が執筆した教科書作成，使用の開始

本教科書「産業生物科学」は学生が授業を理解するため，総合的な学習目標を明確に知ることができる。また学生が卒業時に備えておくべき基本的知識を学生に明示した。平成21年度から専門基礎科目の教科書として指定した。(資料2)

資料2：教科書「産業生物科学」について



本教科書は，本学農学部担当教員の大多数(54名)が参画し，「産業生物科学」という広大な分野を体系的にまとめあげた(314ページ)ものである。自然に基礎から応用まで学習でき，演習問題で理解度が検証できる工夫がされている。なお，本書は，岡山大学出版会を通じて出版された。

(出典：農学部資料)

